

# 第6回 青梅プロムナードコンサート

青梅発のクラシックコンサート定期便

## 3周年記念 特別演奏会

# 室内楽マチネー

弦とピアノの名手が織りなす室内楽の愉しみ

ドウツチョ・ベルツフィ (ヴィオラ)

三宅 進 (チェロ)

チェ ソン エ  
崔 善 愛 (ピアノ)

### 演奏曲目

- F. シューベルト「アルペジオーネ ソナタ」イ短調 D. 821 (ヴィオラ版)
- J. ブラームス「ピアノ、ヴィオラ、チェロのための三重奏曲」イ短調 作品 114

■ ロンドンデリー、浜辺の歌 ほか

<曲目は変更されることがありますのでご了承ください>

9月20日(日) 青梅・釜の淵市民館

14:00 開場 14:30 開演 入場料 2,000 円 (学生 1,000 円)

お問合せ・予約申し込み先：青梅プロムナードコンサート事務局 遠藤

198-0036 青梅市河辺町 6-22-7 tel/fax 0428-24-7088 e-mail: en7088art@ybb.ne.jp

会員の方は、ご家族・お知り合いの方をお誘い合わせのうえ、お申し込みいただければ幸いです。一般の方を含め9月19日まで先着順に申し込みを受け、満席になり次第締め切らせていただきます。

ホームページ： [http://music.geocities.jp/ome\\_promenade\\_concert/](http://music.geocities.jp/ome_promenade_concert/)

主催：青梅プロムナードコンサート

後援：美しい多摩川フォーラム

# 演奏者プロフィール



## ■ Duccio Beluffi ドウッチョ・ベルッフィ (ヴィオラ)

ミラノ生まれ。ミラノ音楽院を満点で卒業する。カール・フレッシュ、ジョージ・エネスコ、ロード・ロマーノの指導の下、ジュネーブ音楽院で学び、首席で卒業。ヴァイオリン及び室内楽で数々のコンクールに入賞。1997年よりズービン・メータの招きによりフィレンツェ5月音楽祭に第二ヴァイオリンのトップとして活躍、1998年よりミラノ・スカラ座管弦楽団に所属する傍ら、ナポリ交響楽団ヴィオラ首席奏者を兼任。また、エリーザ弦楽四重奏団のメンバーでもある。第2回青梅プロムナードコンサートにはヴァイオリン・ソリストとして出演、パッションの横溢する構築力豊かなベートーヴェンやモーツァルトで聴衆を魅了した。このたびはミラノ・スカラ座日本公演メンバーとして来日するが、青梅プロムナードコンサートでは楽器をヴィオラに持ち替え、ロマン派の室内楽の名曲を披露する。第2回公演のときの再青梅の約束がここに実現する。



## ■ 三宅 進 (チェロ)

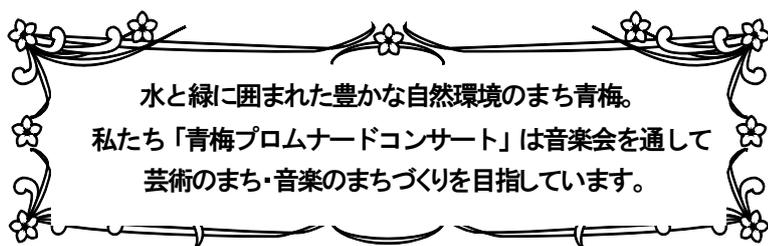
東京都出身。桐朋学園大学及びアメリカ・インディアナ大学にて木越洋、安田謙一郎、ヤーノシュ・シュタルケル各氏の薫陶を受ける。1990年に帰国後、群馬交響楽団首席チェロ奏者、新ヴィヴァルディ合奏団、イソ弦楽四重奏団のチェリストを兼任。退団後はソロ及び室内楽に力をいれ、多くのリサイタル、協奏曲、室内楽のコンサートに出演。共演者はペーター・シュミードル、フェデリコ・アゴ스티ーニ、ヨセフ・ハーラ、堀米ゆず子、木野雅之、藤井一興、岩崎淑、工藤重典など。ゲスト首席奏者としても貴重な存在として東京フィル、新日本フィル、東京交響楽団、大阪フィル、札幌、神奈川フィル、仙台フィル、東京シティフィル等全国のプロオケに招聘されている。崔善愛（ピアノ）とのアルバム「ラフマニノフ ソナタ」「ZAL」を発表する傍ら、姜建華（二胡）、ハラダタカシ（オンドマルトノ）、鈴木慶江（ソプラノ）ほか多くのアーティストのアルバム録音に参加。近年は海外での公演も増えイタリア、韓国、中国、マレーシア、ポーランド、フランス等で演奏している。第1回、第4回青梅プロムナードコンサートに出演。その美しい音色と音楽性は聴衆に忘れ難い感銘を与えた。



## ■ 崔 善愛 チェ・ソンエ (ピアノ)

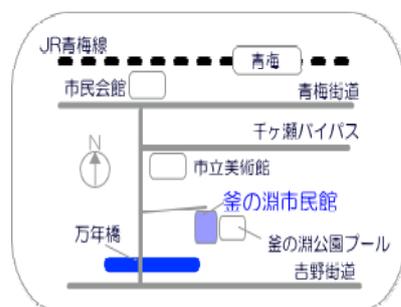
福岡県出身。愛知県立芸大および大学院修了。金城学院大学講師を経て、米国インディアナ大学大学院に3年間留学。世界的巨匠のG. シェベックにソロを師事し、室内楽をJ. シュタルケル、J. ギンゴールド、デュビンスキー夫妻（ポロディン・トリオ）に師事。帰国後、1998年より「Chamber Music, Anyone?」を企画、プロデュースし今回で13回目となる。これまでソウル「パッサ音楽祭」やイタリア各地での国際音楽祭に招聘され、ミラノ・スカラ座の主要メンバーと共演するなど国内外で活躍。現在、音楽芸術家協会に所属する傍ら、文筆活動にも取り組んでおり、2008年12月「父とショパン」（影書房）を出版、「サンデー毎日」、朝日・毎日新聞などで高い評価を得る。「青梅プロムナードコンサート」にはこれで3回目の出演となり、その抒情性に富んだ安定感あるピアノイズムに対し今回も期待は大きい。青梅プロムナードコンサートの顧問であり、今回の夢の共演実現の中心的存在でもある。

会場案内：JR青梅駅から徒歩15分



水と緑に囲まれた豊かな自然環境のまち青梅。

私たち「青梅プロムナードコンサート」は音楽会を通して  
芸術のまち・音楽のまちづくりを目指しています。



☆このコンサートは、青梅プロムナードコンサートの活動成果発表の一環として、ゲストをお招きして開催するものです。